

レジメン名	GEM+nab-PTX
対象疾患	治癒切除不能な膵癌
1クールの日数	28日
目標コース数	可能な限り継続

	抗がん剤名	略号	1日投与量	単位	投与方法	投与時間	投与日
1	ゲムシタビン	GEM	1000	mg/m ²	div	30分	d1,8,15
2	アブラキサン	nab-PTX	125	mg/m ²	div	30分	d1,8,15
3							
4							
5							
6							
補足							

催吐リスク	中等度
前投薬	パロノセトロン注0.75mg、デカドロン注9.9mg
減量規定	ゲムシタビン、アブラキサン：好中球減少（500mm ³ 未満が7日以上継続）、血小板減少（50,000mm ³ 未満）、発熱性好中球減少症（発現；Grade3以上）、皮疹（Grade2/3）、口内炎（Grade3以上）、下痢（Grade3以上） アブラキサン：末梢神経障害（Grade3以上） 減量目安：ゲムシタビン 1段階減量…800mg/m ² 、2段階減量…600mg/m ² アブラキサン 1段階減量…100mg/m ² 、2段階減量…75mg/m ²
主な副作用	骨髄抑制、悪心・嘔吐、食欲不振、倦怠感、発疹、末梢神経障害、脱毛、口内炎、下痢
参考文献	適正使用ガイド（ジェムザール、アブラキサン） 制吐薬適正使用ガイドライン（日本癌治療学会）
その他	ゲムシタビン：30分かけて点滴静注を行う（60分以上かけて行うと副作用が増強した報告あり） アブラキサン：インラインフィルター使用不可

投与スケジュール

Day (1,8,15)			
滴下順	手技・薬品名・規格	用量	投与時間
1	点滴末梢 メイン1 生理食塩液250mL 1日1回 (持続)	1本	持続
2	点滴末梢 メイン1側管1 パロノセトロン注バッグ0.75mg デカドロン注6.6mg デカドロン注1.65mg 1日1回	1本 1本 2本	15分
3	点滴末梢 メイン1側管1 生理食塩液50mL アブラキサン注 1日1回 インラインフィルター不可 100mgあたり生食20mLで溶解	40mL 125mg/m ²	30分
4	点滴末梢 メイン1側管1 生理食塩液100mL ゲムシタビン注 1日1回	1本 1000mg/m ²	30分